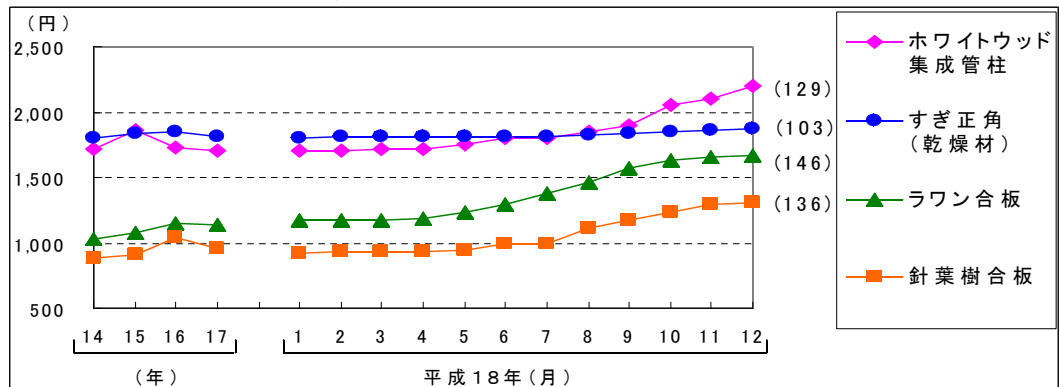


#### 4 急激に変化した平成18年の木材価格

- 平成18年は、近年の中国をはじめとする国際的な木材需要の増大に加え、原油価格の高騰やユーロ高を背景として、木材の輸入価格が急激に上昇。
- 18年末の価格は、対前年平均と比較して、南洋材を原料とするラワン合板で5割、北洋材を原料とする針葉樹合板で4割、欧州材を原料とするホワイトウッド集成管柱で3割上昇。

製材品、合板価格の推移



資料：農林水産省「木材価格」（平成18年12月）、日刊木材新聞

注：1）グラフ内の（）数値は平成17年平均単価を100とした18年12月の指数値。

2）単位は、集成管柱、正角は1本（10.5cm\*10.5cm\*3m）当たり、  
ラワン合板は1枚（1.2cm\*90.0cm\*1.80m）当たり、  
針葉樹合板は1枚（1.2cm\*91.0cm\*1.82m）当たり。